



2019年9月12日

各位

会社名 株式会社 識学
代表者氏名 代表取締役社長 安藤 広大
(コード番号 7049 東証マザーズ)
問合わせ先 取締役経営推進部長 池浦 良祐
(TEL : 03-6821-7560)

識学1号投資事業有限責任組合の設立についてのお知らせ

当社は、2019年9月12日に開催の取締役会において、「組織力」や「成長する組織への転換」に着目した投資を行う「識学1号投資事業有限責任組合」（以下、「識学1号ファンド」）の設立及び設立後に識学1号ファンドへ出資することを決議いたしました。なお、識学1号ファンドへの出資が完了しますと、当社の特定子会社に該当することとなるため、下記のとおりお知らせいたします。

1. 特定子会社の異動の理由

当社は、2019年9月12日に開催の取締役会において、「識学1号投資事業有限責任組合」（以下、「識学1号ファンド」）の設立及び設立後に識学1号ファンドへ出資することを決議いたしました。識学1号ファンドへの出資が完了しますと、識学1号ファンドへの出資総額が当社の資本金の100分の10以上に相当することから、識学1号ファンドは当社の特定子会社に該当する事となります。

2. ファンド設立の背景

当社は、「識学を通じて人々の可能性を最大化する」という企業理念のもと、1人でも多くの方に、また、より速く識学を広めることを使命とし、組織コンサルティング事業を提供してまいりました。

直近においては、当社のみならず、当社のサービスをご活用頂いた企業様が株式上場を実現させる等、識学を通じた「成長する組織づくり」とIPOをはじめとした企業ステージの向上は親和性が高いものと認識しております。また、当社独自理論をもとにした組織診断サービスを活用し、組織状態の分析（修正余地の有無及びそのポイントの把握）をすることで、現在の組織力やその伸びしろを見通すことが可能であり独自の観点での出資先の開拓活動が行えます。

他方で、日常的に多くの経営者様とお会いする中、資金面が課題となり、組織を機能的に動かすことができず、効率的に事業拡大を推進できていない状況に直面することも少なくありません。

そこで、今回、資金面でのサポートに加え、「識学理論の実践＝事業拡大・企業価値向上」を複数社で実現することが、識学理論のさらなる有用性の証明につながると判断し、「組織力」や「成長する組織への転換」に着目した識学1号ファンドを設立することを決定いたしました。

3. 異動する特定子会社の概要

(1) 名 称	識学1号投資事業有限責任組合	
(2) 所在地	東京都品川区大崎二丁目9番3号大崎ウエストシティビル1階	
(3) 設立根拠等	投資事業有限責任組合契約に関する法律に基づく投資事業有限責任組合	
(4) 組成目的	「組織力」や「成長する組織への転換」に着目した投資を行い、投資先企業への「識学」導入による組織改善によって成長を支援し、識学メソッドの有用性を証明するとともに、その後の売却を通じ投資資本を増加させることを目的とし組成するものです。	
(5) 組成日	2019年10月1日(予定)	
(6) 出資の総額	1,000百万円(上限)	
(7) 出資者・出資比率・出資者の概要	株式会社識学：50百万円(予定) その他の出資者等の情報については相手先の要請により非開示とさせていただきます。	
(8) 業務執行組合員の概要	名 称	株式会社識学
	所在地	東京都品川区大崎二丁目9番3号大崎ウエストシティビル1階
	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 安藤広大
	事業内容	識学を使った経営、組織コンサルティング、識学を使った従業員向け研修、識学をベースとしたwebサービスの開発、提供
	資本金	265百万円
(9) 上場会社と当該ファンドの関係	資本関係	当社が当該ファンドに出資いたします。
	人的関係	当社が当該ファンドの無限責任組合員となります。
	取引関係	組合契約に基づき当社は当該ファンドより管理報酬等を受領予定です。

4. 日程

取締役会決議日 2019年9月12日

契約締結日 2019年9月30日(予定)

5. 今後の業績に与える影響及び見通し

本件が当社の当期連結業績に与える影響は軽微であると判断しておりますが、中期的には当社の連結業績及び企業価値の向上に資するものと考えております。

なお、公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

(参考) 当期連結及び個別業績予想(2019年7月12日公表分)並びに前期個別実績

	売上高	EBITDA	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益又は当 期純利益	1株当たり 当期純利益
当期連結業績予想 (2020年2月期)	百万円 1,755	百万円 336	百万円 280	百万円 278	百万円 193	円 銭 25.88
当期個別業績予想 (2020年2月期)	1,751	340	284	287	199	26.76
(ご参考)前期個別実績 (2019年2月期)	1,251	253	247	233	162	24.68

(注) 1. EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却費+敷金償却

2. 参考情報として、前回発表予想及び前期実績の EBITDA を開示しております。